

新会員へのオリエンテーション

JAIFAへようこそ

ジェイファ

JAIFA情報マニュアル



社団法人 生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会
JAPAN ASSOCIATION of INSURANCE and FINANCIAL ADVISORS

CONTENTS

会員の特典と義務	3
1. JAIFAとは	4
2. JAIFAの目的と綱領	4
3. JAIFAの活動	5
4. 会員の声 –JAIFA会員になってよかった–	6
5. 社会貢献活動	7
6. JAIFAのこれから	8
入会の手続き	9
JAIFAへ入会することのメリット	10
JAIFA会員の守るべき道	11



会員の特典と義務

特典

- JAIFA会員は、研修会や各社の営業職員との交流を通して見聞を広め、品性を磨き、自分を高めることができます。
- 公益法人であるJAIFA会員として、社会的信用を得ることができます。
- JAIFA会員は、各種ボランティア活動に参加したり、募金活動を行うことにより、奉仕の感動を得ることができます。
- JAIFA会員は、JAIFAロゴ入り名刺の使用や、名刺への会員であることの表示が認められます。また、JAIFAのバッヂを着用する権利が与えられます。

義務

- JAIFA会員は、定款や目的、綱領に従い、その規定を遵守しなければなりません。
- JAIFA会員は、生命保険の崇高なる使命を認識し、社会に対して責任を持たねばなりません。
- JAIFA会員は、会費を納入しなければなりません。
- JAIFA会員は、新会員を推薦しなければなりません。

1. JAIFAとは

生命保険事業の先進国であるアメリカでは、生命保険セールスマンに対する社会的評価は我が国とは比較にならぬ程高く、その役割の重要性については広く一般に理解されています。もちろん、これは生命保険事業をとりまく種々の事情の違いにもありますが、全米生命保険外務員協会(NALU:National Association of Life Underwriters/現NAIFA:National Association of Insurance and Financial Advisors)の活躍が重要な鍵を握っています。

この団体は会員の相互啓発による生命保険営業職員の社会的地位の向上を目指して1890年にアメリカで設立された団体ですが、営業職員の会員加入率も高く、広くアメリカ全土にわたり地道な活動が119年にわたり継続されて来ました。我が国でもこのNALUをモデルとして誕生し、生命保険セールスマンの社会的地位を向上させ生命保険の健全な普及を図ることを目的と致しました。営業の第一線で活躍する我々生命保険営業職員が、自らの向上を目指して我々自身の力で立ち上がろうと昭和37年9月1日「全日本生命保険外務員協会」が先輩有志によって設立されました。昭和45年9月10日に生命保険事業の主務官庁である「大蔵省(現在は金融庁)」から「社団法人」としての認可を受け、「公益法人」として活動を続けています。

また、平成14年5月31日には当協会の業務をより適切にするため「社団法人生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会(JAIFA)」と名称を変更致しました。

従って、現在では全国の生命保険募集人をカバーし得る、まさに全国組織の団体となって3万人の会員が活動しています。

2. JAIFAの目的と綱領

目的

本会は、生命保険募集人の資質を向上させ、その正常な業務の運営を指導することにより生命保険の普及とその契約者の利益の保護を図りあわせて、生命保険事業の健全な発展に寄与することを目的とする。

綱領

1. 生命保険の原理と崇高なる使命を認識し、誇りと自信をもってその効用を社会公衆に普及する。
1. 生命保険募集人の教養人格と技能向上のために、相互に切磋琢磨する。
1. 生命保険募集人の名誉と権威を護るため、道義を守り、社会的信用を高めることに努める。
1. 社会公衆へのサービスを研究し、これを推進する。

3. JAIFAの活動

JAIFA会員は勉強熱心

仕事に役立つ
勉強の場があります

各地でさまざまなセミナーや勉強会が開催されています。聞きたかった他社優績者の話や交流も身近になります。また、AFPなどの資格取得も会員価格で受講することができます(CFP®・AFP取得者には継続単位履修のできるセミナーの開催もあります)。また、FP3級(国家資格)の講座も開講しています。

JAIFA年次大会の開催

一般の方にも参加して
いただける大イベントです

毎年の定時総会の開催に併せて、3,000名を超える規模での年次大会を開催しています。ぜひ参加してみてください。感動と会場の熱気に興奮冷めやらぬことでしょう。一般の方、学生の方にもご参加を頂き好評を博しています。

JAIFA会員は ボランティア活動にも積極的に参加

感謝の気持ちも大切にします

公益法人でもある我々は、日頃の仕事で活躍することができる感謝の意を込めて広く活動しています。中でも愛のドリーム募金活動では、これまでに福祉巡回車300台や車椅子・タオル・清掃奉仕・ボランティア行事参加など、幅広く活動を展開しています。

JAIFAの国際交流

グローバルな時代には
海外からの情報は必須です

JAIFAは米国をはじめとする国際交流も行っています。海外で開催されるコンベンションにも参加できるチャンスがあります。海外での体験から、これからのお仕事に生かされることが多くなることでしょ。

ロビリスト活動

生命保険を取り巻く
各種問題についても意見を述べています

JAIFAは生命保険を取り巻く各種問題についても意見を述べています。最近の大きな取組みは、銀行窓販でした。銀行での生命保険販売が全面解禁されるということは、我々の大切なお客様へ大きく影響するところから、今後お客様の目線に立って会社や関係各所への意見をつなげていきたいと考えています。また、生命保険料控除制度などの各種税制改正問題に対しても、お客様の立場に立って積極的に要望してきており、生命保険協会や生保労連とも連携を保ちつつ取組みを進めています。

このほかにも……

JAIFA会員は名刺を使おう

お客様には生命保険専門家としての
名刺を使おう

JAIFA会員は、生命保険のプロフェッショナルとして日々の活動にJAIFA会員名刺を使用しています。お客様に誇りと自信をもってお渡しすることで、お仕事の成功を勝ち得ます(このほかに会員バッヂ[協会ロゴマーク型]もあります)。

JAIFA会員の成績は1.6倍UP

会員の生産性は高いです

ある会社のデータ調査で、JAIFA会員は非会員に比べて1.6倍以上の成績を挙げていることがわかりました。これはまぎれも無く会員自身の研鑽の賜物です。

JAIFAはMDRTへの近道

JAIFA会員はMDRTを目指します

JAIFAはMDRT入会資格成績が達成された会員を推薦する機関です。JAIFAメンバーであることがあなたの夢を広げる大きな一歩です。

4. 会員の声 —JAIFA会員になってよかった—

私とJAIFAとの出会いは、生命保険業界に入って半年がたった頃、当時の先輩支部長に勧められて入会したことが始まりです。最初はどんな会なのか分からず、ただ尊敬する先輩からの勧めであったので、意味があるのだと感じて入会しました。

会員となりJAIFAの活動に参加してみて、本来ライバルであるはずの営業職員同士が集い、友好を深め、情報交換をし、互いに認め合い、刺激され、ボランティア活動を共同で行う……など、他の業界では多分あり得ないであろう、こんなすごい会があることにとっても感動したことを覚えています。

入社した14年前の当時は、保険会社に対する世間のイメージはあまり良いとは言えるものではありませんでした。私自身も保険の仕事をするに対して「躊躇」が無かったわけではありません。

しかし、生命保険という相互扶助の考え方、仕組み自体や役割の大切さに対して、あまりにも世間一般の理解がないということを知った時に、正しく伝えていこうという強い使命感を抱いたのでした。

そんな私にとって、このJAIFAという会はとても大きな意味を持ったのです。

④ JAIFAという会の意義はとても大きなものである。

互いの会社を誹謗中傷しあったりするような狭い見方ではなく、もっと広い視野を持ち、この生命保険業界全体のイメージを上げていくこと、そのためにはそれぞれの営業職員の知識、技能、モラルが向上していかないと成し得ません。

全体がよくなる事で、やがて自分の会社、そして自分自身に良い影響として繋がる事を信じています。

④ JAIFAへの入会は任意であり、強制されるものではない。

自ら会費を払って参加するということは、私自身がこの会で学び、自己を研鑽し、また、社会に貢献できること、そしてボランティアに参加できることなどへの「自己投資」であると思っています。また、JAIFAは何の利害関係もない、上下関係もない、それぞれの会員が一つの目標に向かって、どう盛り上げていこうか、集うことで何ができるかななどを創造することができればとても素晴らしいことになると思って期待しています。

JAIFA会員となった一人ひとりが、私がJAIFAに出会ったときの思いのように、皆で共有することができて満ち溢れていくことで、JAIFA会員であることが誇りであり、ステータスになるのではないのでしょうか。全国には、3万人もの仲間がいるのですから。

福山協会 ジブラルタ生命 宇田 順子

5. 社会貢献活動

■「愛のドリーム募金」活動

私たちJAIFA（ジェイファ）の会員が、いつも元気で働かせていただくことができるのは、お客様や地域社会のおかげです、という「感謝の心」を「形」に表すために「1日10円」の募金活動を基本理念とし、平成7年より取り組んでいます。

集まった募金は、福祉巡回車「愛のドリーム号」として全国各地の社会福祉協議会へ贈呈します（現在は、福祉巡回車以外にも車イス等ニーズにあった贈呈もしています）。

「一人は万人のために、万人は一人のために」という生命保険の理念の実現のためにも永続的な事業計画として取り組みますので、絶大なるご支援とご理解をお願いします。

■大規模災害への支援

大規模災害が発生した場合には、迅速に救援金活動などを行っています。

これまでの活動では、新潟県中越地震災害義援金、スマトラ島沖地震災害救援金、パキスタン北部地震救援金、ジャワ島中部地震災害救援金、新潟県中越沖地震災害義援金、岩手・宮城内陸地震、岩手県沿岸北部地震災害義援金を日本赤十字社を通じ、被災地へ贈呈してきました。

■スペシャルオリンピックス日本への支援

スペシャルオリンピックスとは、知的発達障害のある人たちにスポーツトレーニングや競技会の提供などを行っている、国際的なスポーツ組織です。

JAIFAは愛のドリーム募金へはお金の援助、スペシャルオリンピックスへは労力の提供を行うことを基本として、これまでに開催されたスペシャルオリンピックスの競技会等では、本部や地方協会から多数の会員が参加支援を行ってきています。

■あしながPウォーク10への参加

あしながPウォーク10とは市民と企業が一緒になって社会貢献（フィランソロピー）を考え、行動し、やさしい人間愛社会を作ろうという遺児支援ウォークです。毎年春と秋の2回、全都道府県約100コース、仲間や同僚、家族で10キロを歩きながら遺児のことなどを考えてもらいます。

あしながPウォーク10の時期には、地方協会を通じて会員への参加を呼びかけています。

■地方協会独自のボランティア

地方協会ごとに、敬老の日前後に特別養護老人ホームへの慰問、清掃のお手伝いや福祉施設へのタオルの寄付、老人ホーム等で会員による演劇公演を行ったりしています。

6. JAIFAのこれから

日本社会における各生命保険会社の契約者からの預り資金、及び各生命保険会社資産の経済的影響力は、非常に多大であります。

日本経済の健全なる発展・成長のためには生命保険契約者の皆様のみならず、日本社会全体に対しての生命保険、損害保険資金・資産は、世界一の高齢国家日本経済の安定・成長のためにも正しく健全に運営・経営されることは非常に重要です。そして、社会的な不安や不信をもたらすことのないよう、JAIFA会員は、契約者の皆様へ公平な情報を提供し、契約者・国民に不利益のないような取扱（運営・契約・保全）をすることが絶対に必要です。

自由化と言われる業界の垣根が無い生損保販売の流れの中において、その販売手法や契約取扱において正しく判断し、公平にアドバイスする組織もまた必要です。特に社会的弱者に対する圧力販売に対して意見を述べることや契約者の保険資産を正しく取り扱える人としての集まりが、ロビイスト活動をも担うJAIFAの会員なのです。

そのために日々研鑽し、倫理観の保持は当然のこととして、金融・保険のみならずファイナンス全般にも安心して相談できる、信頼に足る会員を目指しています。



入会の手続き

会員は各都道府県にある地方協会に所属します。

各地方協会では随時新入会員を募集しています。「入会申込書」に必要事項を記入して、各社の理事を通じて年会費8,000円(代理店会員は10,000円)を添えてお申込みください。途中入会**もできます。もちろん自主加入です。 *新規途中入会は会費が入会時により別途定められています。

また、会社毎に「会社分会」を設けているところもあり、さらに身近に活動しています。

「入会申込書」記入 + 年会費8,000円 / 10,000円(分会費を除く)
JAIFAの入会にあたり目的・綱領を確認

各社理事へ提出

JAIFA会員入会登録手続完了

各種行事へは積極的に参加してください

機関誌プリーティも毎月お手元に届きます

JAIFAへ入会することのメリット

① お客様に信頼される。

昭和45年に大蔵省（現在は金融庁）から「社団法人」として認可を受け、それ以来「公益法人」として活動をしている由緒ある団体の会員になれます。

② 会社という垣根を越えて仲間が増える。

各社の営業職員（生命保険募集人）が集まりお互いに懇談したり、一緒に勉強したり、相互に研鑽しあうために生まれた団体がJAIFAです。

③ 勉強する機会が増える。

著名人を招いての講演会やセミナー、チャリティコンサート、あるいは会員を講師としての実践研修会やセミナー等を数多く開催しています。

④ 成績が上がる。

研修で得られる知識や互いの交流により自らを高め合う関係が、自然と成績アップにつながります。ある会社のデータによると非会員に比べ1.6倍の成績です。

⑤ 奉仕する機会が増える。

「一人は万人のために、万人は一人のために」という生命保険の理念の実現のため、日々JAIFA会員は多様なボランティア活動に取り組んでいます。

⑥ 倫理観が醸成される。

生命保険の営業職員（生命保険募集人）の名誉と権威を護るため、コンプライアンス意識の高い、数多くの優績会員との交流の中で、倫理意識が身に付いていきます。

⑦ 思いやりの深い人になる。

ボランティアを通じての社会的弱者といわれる方々とのふれあいや、友人からの感化や研修会での練成により、次第に身に付き行動に移せるようになります。

JAIFA会員の守るべき道

- 1 約束の時間は必ず守りましょう。
- 2 研修会やボランティア活動などには積極的に参加しましょう。
- 3 各種出欠の返事や署名活動などには迅速に応えましょう。
- 4 募金活動に協力しましょう。
- 5 良いこと、悩み事、何かにつけて仲間の会員に真心で接し喜び合い、慰め合い援助しましょう。
- 6 分からないことは何でも先輩会員に尋ねましょう。尋ねられたら誠意を持って応えましょう。
- 7 会員同士は、どこで会っても快く会釈し、親睦に努めましょう。

JAIFAは新しい自分を発見する宝の山!



社団法人 生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会
JAPAN ASSOCIATION of INSURANCE and FINANCIAL ADVISORS

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町1-13-5 日本橋貝新N.Y.ビル6階
TEL.03-3241-6633 FAX.03-3241-0314
E-mail ■ info@jaifa.or.jp URL ■ <http://www.jaifa.or.jp>

2009.04.01.JAIFA組織委員会